

ESG データブック ESG Data Book

東京建物では、報告数値の信頼性を確保するため、環境・社会データの一部について、ロイド レジスター クオリティ アシユアランス リミテッド (LRQA) による第三者保証を受けています。対象となるデータの種類および数値には*マークを付しています。

Tokyo Tatemono has received third-party assurance by Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA) to assure integrity of part of its environmental and social data. The type and numerical data assured are marked with *.

環境データ Environmental Data

詳しい取り組み情報はサステナビリティレポート 2020 の各ページをご覧ください。

気候変動 (→ P28)、水資源 (→ P25)、汚染防止と資源の有効利用 (→ P26)

●集計期間：各年度の4月から翌年3月まで

●集計範囲：東京建物

(温室効果ガス排出量・水使用量) 省エネ法届出対象施設

(廃棄物総排出量) 省エネ法届出対象施設のうち、オフィスビルおよび商業施設の一部

※報告対象となるビルの床面積は年ごとに変動します。

Please refer to the relevant pages in the Sustainability Report 2020 for detailed information on each initiative.

Climate Change (→ P28), Water Resources (→ P25), Pollution Control and Effective Use of Resources (→ P26)

●Collection Period: April to the following March each year

●Collection Scope: Tokyo Tatemono Co., Ltd.

Amount of greenhouse gas (GHG) emissions, Amount of potable water use: Facilities required to provide notification under the Act on the Rational Use of Energy

Total waste emissions: Part of office buildings and commercial facilities which are designated as facilities required to provide notification under the Act on the Rational Use of Energy

※The floor area of buildings for reporting changes each year.

項目 Items	単位 Unit	2015	2016	2017	2018	2019
報告対象床面積 (エネルギー/温室効果ガス/水) Floor Area for Reporting (Energy/GHG/Water)	千 m ² Thousand m ²	629	611	645	683	710
エネルギー使用量 (原油換算値) * Amount of Energy Use (Crude Oil Equivalent)	kl	22,822	21,592	22,083 *	23,895 *	24,165 *
原単位 Unit Load	kl/千 m ² kl/Thousand m ²	36.3	35.4	34.2	35.0	34.0
温室効果ガス (GHG) 排出量 * GHG Emissions	t-CO ₂	45,059	44,629	42,147 *	48,888 *	51,470 *
Scope 1 (燃料由来) * (Fuel-Derived)	t-CO ₂	3,243	2,553	2,402 *	3,300 *	2,871 *
Scope 2 *	t-CO ₂	41,816	42,076	39,745 *	41,259 *	41,392 *
Scope 3 *	t-CO ₂	-	-	-	4,329 *	7,207 *
原単位 (Scope 3 を除く) Unit Load (Scope 3 is excluded)	t-CO ₂ /千 m ² t-CO ₂ /Thousand m ²	71.6	73.1	65.3	65.2	62.3
水使用量 (上水) * Amount of Potable Water Use	千 m ³ Thousand m ³	569	579	584 *	654 *	622 *

項目 Items	単位 Unit	2015	2016	2017	2018	2019
原単位 Unit Load	m ³ /m ²	0.9	0.9	0.9	1.0	0.9
報告対象床面積（廃棄物） Floor Area for Reporting (Waste)	千 m ² Thousand m ²	590	571	603	593	606
廃棄物総排出量* Total Waste Emissions	t	4,685	4,914	5,173*	4,945*	5,292*
原単位 Unit Load	t/千 m ² t/Thousand m ²	7.9	8.6	8.6	8.3	8.7
廃棄物リサイクル量* Recyclable waste emissions	t	-	-	3,395	3,202*	3,322*

社会データ Social Data

詳しい取組み情報はサステナビリティレポート2020の各ページをご覧ください。

ダイバーシティ&インクルージョン（→ P56）、ワークライフバランス（→ P60）

- 集計期間：各年度の1月から12月まで。特定時点での値は断りのない限り各年12月時点
- 集計範囲：東京建物

Please refer to the relevant pages in the Sustainability Report 2020 for detailed information on each initiative.

Diversity & Inclusion (→ P56), Work-Life Balance (→ P60)

- Collection Period : January to December each year. Data is as of December of each year unless stated otherwise.
- Collection Scope : Tokyo Tatemono Co., Ltd.

項目 Items	単位 Unit	2015	2016	2017	2018	2019
正社員数（合計） Number of Full-time Employees	名 -	576	584	687	719	749
男性 Men	名 -	458	461	542	548	563
女性 Women	名 -	118	123	145	171	186
女性社員比率 Female Full-time Employee Rate	%	20.5	21.1	21.1	23.8	24.8
女性従業員比率 Female Employee Rate	%	24.9	25.8	26.6	27.7	28.9
管理職 Number of Managers	名 -	281	295	339	350	360
男性 Men	名 -	275	287	328	334	342
女性 Women	名 -	6	8	11	16	18
女性管理職比率 Female Management Rate	%	2.1	2.7	3.2	4.6	5.0
女性取締役比率 Female Director Rate	%	0	0	0	0	0
新規採用者（合計） New Hires (Total)	名 -	15	14	19	22	20

項目 Items	単位 Unit	2015	2016	2017	2018	2019
男性 Men	名 -	10	10	15	14	15
女性 Women	名 -	5	4	4	8	5
新規採用者女性比率 New female hiring rate	%	33.3	28.6	21.1	36.4	25.0
男性社員と女性社員の平均勤続年数の差 Difference in average tenure between male and female regular employees	年 Years	3.9	2.6	1.9	2.7	1.7
障がい者雇用率* Employment Rate of Persons with Disabilities	%	2.06 (6月,June)	1.88 (6月,June)	1.98* (6月,June)	1.87* (6月,June)	1.81* (6月,June)
定年退職者再雇用率 Re-employment rate of employees at retirement age	%	66.7	75.0	91.7	87.5	100
離職率（自己都合のみ）* Turnover Rate (Only for Personal Circumstances)	%	2.2	1.4	1.4	2.6*	2.1*
健康診断受診率（各年度の4月から翌年3月まで）* Rate of Health Check-ups (April to the following March each year)	%	100	100	100*	100*	100*
平均有給休暇取得日数 ※1（2018年より各年度の4月から翌年3月まで）* Average Number of Paid Leave Days Taken (April to the following March each year from 2018)	日 Days	8.8	8.7	8.8*	9.9* (3月, March)	10.6* (3月, March)
有給休暇取得率* Percent of Paid Leave Taken	%					57.7*
労働災害件数 ※2（各年度の4月から翌年3月まで）* Number of Lost Time Injury (April to the following March each year)	件 -	2	1	0*	1*	0*
労働災害度数率* Lost Time Injury Frequency Rate	%					0*
欠勤による総喪失日数（2018年より4月から翌年3月まで）* Total Days Lost Due to Absence (April to the following March each year from 2018)	日 Days	138	47	81*	137*	122*
欠勤率* Ratio of Days Lost Due to Absence	%					0.06*
労働組合加入率 Employees Unionized rate	%	100	100	100	100	100

※1 その他の有休制度として、夏期休暇・創立記念日等あり（上記日数には含まない）

※1 Other leave systems such as summer leave and national holidays are also provided (these days are not included in the above figures)

※2 労働災害件数：業務上災害のうち、一日以上休業を要したものの

※2 Number of lost time injury: Accidents that occur during work that result in one or more days absence.

ガバナンスデータ Governance Data

詳しい取組み情報はサステナビリティレポート2020の各ページをご覧ください。

コーポレート・ガバナンス（→ P67）、コンプライアンス（→ P72）

- 集計期間：各年度の1月から12月まで。特定時点での値は断りのない限り各年12月時点
- 集計範囲：東京建物（ヘルプラインへの通報・相談件数は、東京建物グループ）

Please refer to the relevant pages in the CSR Report 2019 for detailed information on each initiative.

Corporate Governance（→ P67）、Compliance（→ P72）

- Collection Period：January to December each year. Data is as of December of each year unless stated otherwise.
- Collection Scope：Tokyo Tatemono Co., Ltd. (Number of reports and consultations to the Helpline is for the Tokyo Tatemono Group)

項目 Items	単位 Unit	2015	2016	2017	2018	2019
取締役会開催回数 Number of Board Meetings	回 -	13	13	12	13	15
取締役人数 Number of Directors	名 -	9	9	11	12	12
内業務執行取締役人数 Number of Executive Officers on the Board	名 -	6	6	7	7	8
内非業務執行取締役人数（独立社外取締役を除く） Number of Non-executive Officers on the Board (Excluding External Directors)	名 -	0	0	1	1	0
内独立社外取締役人数 Number of External Directors	名 -	3	3	3	4	4
取締役平均出席率 Board Meeting Attendance	%	94.6%	100%	100%	100%	99%
取締役平均在任期間（独立社外取締役を含む） Average Tenure of Directors (Including External Directors)	年 Years	6.7 (3月, March)	5.3 (3月, March)	5.0 (3月, March)	5.8 (3月, March)	3.8 (3月, March)
コンプライアンス研修（eラーニング）の受講者数 Number of Students and Completion Rate of Compliance (e-Learning) Training	名 -	657	814	847	860	870
コンプライアンス研修（eラーニング）の修了率 Completion Rate of Compliance (e-Learning) Training	%	99.4	98.8	98.5	99.3	99.8
コンプライアンスアンケート回収率 Return Rate of Compliance Surveys	%	77.0	71.2	80.5	80.2	75.0
ヘルプラインへの通報・相談件数 Number of Reports and Consultations to Helpline	件 -	28	15	44	59	56
汚職贈収賄に関する摘発件数 Number of incidents related to bribery	件 -	0	0	0	0	0
独占禁止・反競争的行為による摘発件数 Number of incidents related to antitrust or anti-competitive behavior	件 -	0	0	0	0	0
その他コンプライアンス違反に関する摘発件数 Number of incidents related to other compliance violations	件 -	0	0	0	0	0



LR 独立保証声明書

東京建物株式会社の2019年度環境・社会データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて東京建物株式会社に対して作成されたものであり、報告書の読者を意図して作成されたものである。

保証業務の条件

ロイドレジスターオリエンティアシュアランスリミテッド（以下、LR という）は、東京建物株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）のESGデータブック2020およびサステナビリティレポート2020に記載された会社の環境・社会データ（以下、報告書という）に対し、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE 3000 及び温室効果ガスについてはISO14064-3を用いて、限定的保証業務を実施した。

LRの保証業務は、会社の日本国内における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。

- 会社の定める報告手順への適合性の検証
- 以下の指標に関するデータの正確性、信頼性の評価

環境データ^{1,2}

- エネルギー使用量(原油換算値)
- スコープ1 GHG 排出量 (tCO₂e)³
- スコープ2 GHG 排出量(マーケット基準) (tCO₂)
- スコープ3 GHG 排出量(カテゴリー1, 3, 5) (tCO₂e)
- 再生エネルギー量（自物件太陽光発電量）
- 水使用量(上水) (m³)
- 水使用量(再生水) (m³)
- 廃棄物排出量(トン)
- リサイクル量(トン)
- リサイクル率(%)

社会データ

- 障がい者雇用率⁴
- 健康診断受診率
- 平均有給休暇取得日数
- 有給休暇取得率
- 労働災害件数
- 労働災害率
- 欠勤による総喪失日数
- 欠勤率
- 離職率（自己都合のみ）⁵

LRの保証業務は会社の関連会社、サプライヤー、業務委託先、及び報告書で言及される第三者に関するデータや情報は対象としていない。

LRの責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LRはそれ以外のいかなる義務または責任を負わない。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析及び公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

保証意見

LRの保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない。
- 正確で信用できる環境・社会データを開示していない。

ことを示す事実は認められなかった。

本保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

¹ GHG 排出量の算定範囲は、「東京建物が保有し、省エネ法上の報告義務が生じる不動産」を対象とする。

² GHG の定量化には固有の不確かさが前提となる。

³ スコープ1 GHG 排出量は、エネルギー起源CO₂を対象とする。

⁴ 障がい者雇用率は2020年6月1日時点を対象とする。

⁵ 離職率は2019年（2019年1月1日～12月31日）を対象とする。



注：限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

保証手続

LRの保証業務は、ISAE3000及びGHGについてはISO14064-3に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRは、内部検証を含め、データの取り扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データの収集と報告書の作成に関わる主たる関係者へのインタビューを行った。
- サンプリング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 2019年度の環境・社会データの検証を実施した。
- データマネジメントシステムの運用状況を評価する為、東京建物第3室町ビルと東京建物東渋谷ビルを訪問した。

観察事項

保証業務における観察事項は以下の通りである。

会社のデータマネジメントシステムは年々向上しており、今後、会社が環境・社会データの正確性・信頼性を継続的に維持することが望まれる。また、ステークホルダーの関心をふまえ、会社の報告範囲を連結対象子会社を含めることを期待する。

基準、適格性及び独立性

LRはISO14065 温室効果ガス—認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項、ISO17021-1適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項-第1部：要求事項の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準第1号と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRは、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRが会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名

2020年6月30日

安本 潤

LR主任検証人

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA 10F
LR reference: YKA00000704

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract. The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2020. A member of the Lloyd's Register Group.



LR Independent Assurance Statement

Relating to Tokyo Tatemono Co., Ltd.'s Environmental and Social Data for the fiscal year 2019

This Assurance Statement has been prepared for Tokyo Tatemono Co., Ltd. in accordance with our contract but is intended for the readers of this Report.

Terms of engagement

Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LR) was commissioned by Tokyo Tatemono Co., Ltd. ("the Company") to provide independent assurance on its environmental and social data within its ESG Data Book 2020 and Sustainability Report 2020 ("the report") for the fiscal year 2019, that is, from 1 April 2019 to 31 March 2020 against the assurance criteria below to a limited level of assurance and at the materiality of the professional judgement of the verifier using ISAE 3000 and ISO 14064 - 3 for greenhouse gas ("GHG") data.

Our assurance engagement covered the Company's operations and activities in Japan and specifically the following requirements:

- Verifying conformance with the Company's reporting methodologies
- Evaluating the accuracy and reliability of data for the selected indicators listed below:

Environmental indicator^{1 2}

- Energy consumption (in kilo-liter of crude oil equivalent)
- Scope 1 GHG emissions (tonnes CO₂e)³
- Scope 2 GHG emissions (Market-based) (tonnes CO₂)
- Scope 3 GHG emissions (Category 1, 3, 5) (tonnes CO₂e)
- Renewable energy amount (kWh) (Solar power system at own building)
- Tap water consumption volume (m³)
- Recycled water amount (m³)
- Total waste generated (tonnes)
- Recycled waste amount (tonnes)
- Ratio of recycled waste (%)

Social indicator

- Employment rate of persons with disabilities⁴
- Rate of health check-ups
- Average number of paid leave days taken
- Average Ratio of Paid Leave Days Taken
- Number of lost time injury
- Lost Time Injury Frequency Rate
- Total days lost due to absenteeism
- Ratio of Days Lost Due to Absence
- Turnover rate⁵ (Only for Personal Circumstances)

Our assurance engagement excluded the data and information of the Company's subsidiary companies, suppliers, contractors and any third-parties mentioned in the report.

LR's responsibility is only to the Company. LR disclaims any liability or responsibility to others as explained in the end footnote. The Company's responsibility is for collecting, aggregating, analysing and presenting all the data and information within the report and for maintaining effective internal controls over the systems from which the report is derived. Ultimately, the report has been approved by, and remains the responsibility of the Company.

LR's Opinion

Based on LR's approach nothing has come to our attention that would cause us to believe that Company has not, in all material respects:

- Met the requirements above
- Disclosed accurate and reliable environmental and social data

The opinion expressed is formed on the basis of a limited level of assurance and at the materiality of the professional judgement of the verifier.

¹ GHG emissions covers the real estate owned by the Company and subject to reporting obligations under the Act on the Rational Use of Energy.

² GHG quantification is subject to inherent uncertainty.

³ Scope 1 GHG emissions include only energy-oriented CO₂.

⁴ Employment rate of persons with disabilities is as of 1 June 2019.

⁵ Turnover rate covers 1 January to 31 December 2019.



Note: The extent of evidence-gathering for a limited assurance engagement is less than for a reasonable assurance engagement. Limited assurance engagements focus on aggregated data rather than physically checking source data at sites. Consequently, the level of assurance obtained in a limited assurance engagement is substantially lower than the assurance that would have been obtained had a reasonable assurance engagement been performed.

LR's approach

LR's assurance engagements are carried out in accordance with ISAE3000 and ISO 14064 - 3. The following tasks though were undertaken as part of the evidence gathering process for this assurance engagement:

- Auditing the Company's data management systems to confirm that there were no significant errors, omissions or mis-statements in the report. We did this by reviewing the effectiveness of data handling procedures, instructions and systems, including those for internal verification;
- Interviewing with key people responsible for compiling the data and drafting the report;
- Sampling datasets and tracing activity data back to aggregated levels;
- Verifying the historical Environmental / Social data and records for the fiscal year 2019; and
- Visiting Tokyo Tatemono Daisan Muromachi Building and Tokyo Tatemono Higashi Shibuya Building to assess whether the data management systems have been effectively implemented.

Observations

The company has year-on-year demonstrated improvement in its data management system. However, the Company should maintain the reliability of its future environmental and social data. And, in consideration of the interest of stakeholders, it is expected to expand the reporting boundary that includes the subsidiaries of the Company.

LR's standards, competence and independence

LR implements and maintains a comprehensive management system that meets accreditation requirements for ISO 14065 *Greenhouse gases – Requirements for greenhouse gas validation and verification bodies for use in accreditation or other forms of recognition* and ISO/IEC 17021-1 *Conformity assessment – Requirements for bodies providing audit and certification of management systems – Part 1: Requirements* that are at least as demanding as the requirements of the International Standard on Quality Control 1 and comply with the *Code of Ethics for Professional Accountants* issued by the International Ethics Standards Board for Accountants.

LR ensures the selection of appropriately qualified individuals based on their qualifications, training and experience. The outcome of all verification and certification assessments is then internally reviewed by senior management to ensure that the approach applied is rigorous and transparent.

This is the only work undertaken by LR for Company and as such does not compromise our independence or impartiality.

Signed

Dated: 30 June 2020

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Jun Yasumoto'.

Jun Yasumoto
LR Lead Verifier

On behalf of Lloyd's Register Quality Assurance Limited
10th Floor, Queen's Tower A, 2-3-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, JAPAN
LR reference: YKA00000704

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract. The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2020. A member of the Lloyd's Register Group.